令和８年度 第１回
大学リーグやまぐち 全体会議

令和８年８月（書面開催）

(C) 大学リーグやまぐち

次　第

議題（議案）

令和７年度決算報告（案）及び事業報告（案）について

(C) 大学リーグやまぐち

大学リーグやまぐち全体会議　委員名簿（１／２）

（R8.8月時点）

区　分	所属学校・機関・団体等	役職名	氏　名	備　考
大学・短期大学・高等専門学校	宇部フロンティア大学・短期大学部	学長	高田　　晃	監事
	山陽小野田市立山口東京理科大学	学長	武田　　健	
	至誠館大学	学長	福田　一儀	
	下関市立大学	学長	韓　　昌完	
	周南公立大学	学長	進士　正人	監事
	水産大学校	校長	若林　敏江	
	東亜大学	学長	岡本　哲治	
	梅光学院大学	学長	樋口　紀子	
	放送大学山口学習センター	所長	宮田　浩文	
	山口学芸大学・山口芸術短期大学	学長	岡村　康夫	
	山口県立大学	学長	田中　マキ子	
	山口大学	学長	谷澤　幸生	会長
	岩国短期大学	学長	若本　公夫	
	下関短期大学	学長	山本　正俊	
	山口短期大学	学長	麻生　隆史	副会長
	宇部工業高等専門学校	校長	川村　淳浩	
	大島商船高等専門学校	校長	藤本　隆士	
	徳山工業高等専門学校	校長	阿部　　恵	

(C) 大学リーグやまぐち

大学リーグやまぐち全体会議　委員名簿（２／２）

（R8.8月時点）

区　分	所属学校・機関・団体等	役職名	氏　名	備　考
経済団体	山口経済同友会	代表幹事	平岡　英雄	
	山口県銀行協会	常務理事	綿重　　栄	
	山口県経営者協会	会長	横田　　浩	
	山口県商工会議所連合会	会頭	曽我　徳將	
	山口県商工会連合会	会長	安倍　隆史	
	山口県信用金庫協会	事務局長	竹内　一宏	
	山口県中小企業経営者協会	代表理事会長	荻野　利浩	
	山口県中小企業団体中央会	会長	喜多村　誠	
支援機関	山口県産業技術センター	理事長	小関　浩幸	
	やまぐち産業振興財団	理事長	横田　　浩	
	山口しごとセンター	センター長	柳谷　和暉	
私学団体	山口県私立大学協会	会長	麻生　隆史	
	山口県私立中学高等学校協会	会長	古田　圭一	
	山口県専修学校各種学校協会	会長	関谷　　豊	
国	山口労働局	局長	鈴木　輝美	
市町	山口県市長会・山口県町村会	事務局長	本多　昭洋	

(C) 大学

議題（議案）

令和７年度決算報告（案）及び事業報告（案）について

(C) 大学リーグやまぐち

令和７年度決算報告（案）

【 収入の部 】

（単位：円）

科　　目	決算額	予算額	差　引	内　容
前年度繰越額	343，888	396，280	▲52，392	
事業収入	25，812，040	26，776，000	▲963，960	
県補助金	25，324，000	26，190，000	▲866，000	
負担金	488，040	586，000	▲97，960	進学ガイドブック負担金
事業外収入	50，000	0	50，000	誤入金（魅力発見フェア参加企業出展料）
雑収入	15，597	1，000	14，597	預金利息
収入合計	26，221，525	27，173，280	▲951，755	

【 支出の部 】

（単位：円）

科　　目	決算額	予算額	差　引	内　容
管理費	92，100	85，000	7，100	
諸会費	30，000	30，000	0	「全国大学コンソーシアム協議会」会費
消耗品費等	62，100	55，000	7，100	振込手数料等（誤入金対応を含む）
事業費	25，861，056	26，824，000	▲962，944	
委託料	23，084，000	23，084，000	0	アドバイザーの配置　等
負担金補助	1，753，986	2，520，000	▲766，014	キャリア教育支援、ＤＳ共通教育教材補助金
印刷製本費等	1，023，070	1，220，000	▲196，930	県内進学ガイドブック、ＭＬ連携事業
予備費	0	264，280	▲264，280	
支出合計	25，953，156	27，173，280	▲1，220，124	

次年度繰越金	268，369

(C) 大学リーグやまぐち

令和７年度事業報告（案）

部　会	事　　業　　内　　容
県内進学 魅力向上	県内進学・仕事魅力発信フェアの開催
	各種媒体による大学等の魅力発信（県内進学ガイドブック、オープンキャンパスマップ、県内進学ポータルサイト　等）
	教職員の資質向上セミナーの開催（大学教育セミナーInやまぐち、大学マネジメントセミナー in やまぐち）
	データサイエンス教育の普及
県内就職	県内就職の促進に向けたアドバイザーの配置
	「山口きらめき企業の魅力発見フェア」（Ｊｏｂフェア2025）の開催
	留学生の県内定着のための企業向けオンラインセミナーの開催
	キャリア担当教職員向け県内企業オンライン説明会の開催
	県内企業と連携したキャリア教育の促進　※県内進学・魅力向上部会共同事業
	ガクセイ社会科見学の開催
	分野特化型企業交流会の開催
	学生参加型企業ＰＲ動画作成
地域貢献	地域や企業との連携促進に向けたアドバイザーの配置
	課題解決型学習（ＰＢＬ）の促進（マッチング支援、ＰＢＬ実践報告会の開催）
	共同研究の促進（マッチング支援、パンフレットの作成・周知、県内企業訪問バスツアーの実施）
	リカレント教育の促進（県内高等教育機関リカレント教育プログラム一覧の作成）
	山口県大学ＭＬ（ミュージアム・ライブラリー）連携特別展の開催

(C) 大学リーグやまぐち

県内進学・魅力向上部会

(C) 大学リーグやまぐち

県内進学・仕事魅力発信フェアの開催

実施主体	県内進学・仕事魅力発信フェア実行委員会（(一社)山口県専修学校各種学校協会、山口県私立大学協会、大学リーグやまぐち、山口県総務部学事文書課、山口県教育庁高校教育課）
事業目的	県内高校生を対象に、県内の大学や専門学校、さらには仕事や県内企業の魅力を伝え、本県の魅力を再認識してもらうことにより、県内進学・県内就職を通じた地域産業を支える人材の育成や若者の県内定着の促進を図る。
事業内容	【日時等】　（１）日　時　令和７年１２月１８日（木）10：00～15：00 （２）場　所　維新百年記念公園　維新大晃アリーナ 【参加者】　県内の高校１年生を中心に 1,923人（高校生 1,812人、教員等 111人）［公立10校、私立8校］ 【出展内容】 （１）学校案内（県内大学、短期大学、専修学校・各種学校の学校紹介及び入学相談） （２）学校体験（大学や学校での講義・研究発表や実習を通じた模擬入学） （３）仕事体験（仕事の内容を実際に体験し、イメージや適性を肌で感じる） （４）仕事紹介（仕事のプロから、やりがいや楽しさ、魅力など経験談を聞く） （５）企業紹介（県内企業から業務内容や仕事の話を聞く） （６）進路相談（仕事に就くための進路や必要な資格・免許等についての相談） 【出展数】　学校案内 27校、学校・仕事体験 32体験、仕事紹介 33職種、 企業紹介 43社、進路相談 ２団体　計137ブース 【大学リーグでの取組】（１）ネット配信の実施　会場の様子をYouTubeで配信 （２）Webアンケートの実施（回答数：843人）



※大学リーグやまぐちの事業費なし（県が実行委員会に対して事業費の一部を補助（2,800千円））

(C) 大学リーグやまぐち

各種媒体による大学等の魅力発信

実施主体	県内進学・魅力向上部会（担当：県学事文書課）
事業目的	県内大学等の「魅力」や「良さ」について高校生等の理解を深め、県内大学等への主体的な進路選択につなげることで、県内進学の促進を図る。
事業内容	**1　県内進学ガイドブック** デジタルブックを全校に配信するとともに、各高校の希望に応じた部数を配布。 ※2026デジタルブック アクセス数： 7,326 PV（266人）（R8.2.20～R8.3.31） **2　オープンキャンパスマップ** デジタルブックを配信し、全高校・特別支援学校及び中学校に周知 ※アクセス数：33,504PV（2,266人）（R7.6.5～R8.3.31） **3　県内進学ポータルサイト「やまぐちシルガク」** 高校生が日常にアクセスする「やまぐちスマートスクールポータルサイト」にリンクを設定するとともに、進学情報を提供 ※アクセス数：2,880PV（1,481人）（R7.4.1～R8.3.31） **4　県内進学・魅力向上に関する学生意見交換会の開催** 県内大学等に進学した学生による意見交換会を開催し、県内進学の魅力について意見交換を行うとともに、その様子を県内進学ガイドブックの記事や動画に編集し、高校生へ周知。 ・日　時：令和７年８月２２日（金） ・参加者数：10人（大学生７人、高校生３人）　・動画視聴回数：計 288回（R8.2.10～R8.3.22） **5　ＳＮＳによる情報発信（X、Instagram、LINE、Facebook）** 大学のイベント情報や進学情報等を発信　配信件数：144件（R7.4.1～R8.3.31） **6　インフォメーションスタンドの設置・活用** 県内７箇所に設置した専用のスタンドを活用し、随時、県内大学等の情報を発信 《設置場所》新山口駅構内、山口駅構内、ルルサス防府、徳山駅構内、シーモール下関、岩国駅構内、シンフォニア岩国





事業内容

7　出前講義　各大学が実施する出前講義の内容を取りまとめ、県内の全小中高校等に周知
・周知方法　：エクセル データテーブル形式でとりまとめ、ウェブページ、メール、SNSで周知
・掲載講義数：1,014件（高校・一般 794件、小学・中学 201件、対象指定なし 88件）　※重複あり
・講義実績　：　515件（高校 302件、小学・中学 213件）

8　夏休みこども塾　各大学等で実施する県内小学校等を対象とした取組を「夏休みこども塾」として広報
・周知方法：大学リーグやまぐちのウェブページに一覧を掲載
・掲載実績：夏休み期間　0 件、夏休み外　1 件（東亜大）

9　やまぐち学生サポート事業　県内大学生等に対し、料金の割引等のサービスを提供
・協賛事業者数：15事業者（支店等は 1 カウント）

10　ムーブマン・ネオとの連携　大谷康彦（ヤスベェ）と大学生が山口県で楽しく過ごすアイデアを出し合うネット配信番組
・収録機関：12機関（至誠館大学、山口学芸大学、水産大学校、宇部フロンティア大学短期大学部、農業大学校、山口短期大学、大島商船高等専門学校、山口県立大学、下関市立大学、岩国短期大学、宇部工業高等専門学校、周南公立大学

事業費

項目	決算額	予算額	差引
ガイドブック・マップ作成費（学生意見交換会・掲載者謝礼等含む）	900,000円	1,096,000円	▲196,000円
デジタルブック作成ツール使用料（年間）	33,000円	33,000円	0円
資料代（CAMPUS LIFE DATA）	33,000円	33,000円	0円
事務費（郵送代等）	9,040円	10,000円	▲960円
計	975,040円	1,172,000円	▲196,960円

財　源

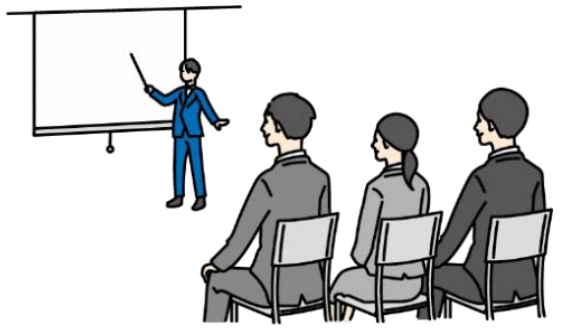
項目	決算額	予算額	差引
県補助金	487,000円	586,000円	▲99,000円
大学・短大負担金（17機関）	251,430円	293,000円	▲41,570円
専各協会負担金	236,610円	293,000円	▲56,390円
計	975,040円	1,172,000円	▲196,960円

※５～１０はゼロ予算事業

(C) 大学リーグやまぐち

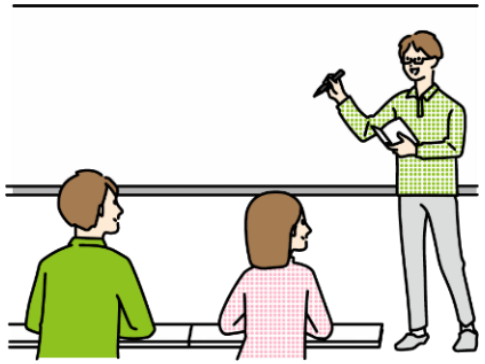
教職員の資質向上セミナーの開催

実施主体	県内進学・魅力向上部会（FD・SDワーキンググループ（リーダー校：山口大学））
事業目的	大学教職員の質の向上や大学機能の強化等を図るため、研修会を実施する。
事業内容	**1　大学教育セミナーinやまぐち（教員向けセミナー）** 【概要】 教員が学修者主体の授業を設計できるよう、コース・ デザインやインタラクティブ・ティーチング（※）の方法を学ぶもの。また、カリキュラムの設計、シラバスの構造化などの視点も養う。 ※教員が学びの目標に対して最適な「場」をデザインし、学習者に柔軟に対応することで、学習者と教員、学習者同士が共に学び合うような場の相互作用を重視する教え方 【開催時期】 令和７年８月７日（金）　対面開催（山口大学吉田キャンパス） 【講　師】 竹中 喜一氏（近畿大学IR・教育支援センター准教授、山梨県立大学 特任准教授） 【テーマ】 「授業デザインの基礎知識」 【対象者】 教員歴およそ１０年未満の若手教員 【参加者】 17名（宇部フロンティア大学１名、山陽小野田市立山口東京理科大学３名、至誠館大学３名、周南公立大学１名、山口県立大学３名、山口大学４名、宇部フロンティア大学短期大学部１名、山口芸術短期大学１名）



※大学リーグやまぐちの事業費なし（リーダー校の山口大学が事業費を負担）

(C) 大学リーグやまぐち

実施主体	県内進学・魅力向上部会（FD・SDワーキンググループ（リーダー校：山口大学））
事業目的	大学教職員の質の向上や大学機能の強化等を図るため、研修会を実施する。
事業内容	**2　大学マネジメントセミナーinやまぐち（職員向けセミナー）** 【概要】 職員が幅広い業務をこなせるよう、高等教育に関する様々な制度や政策の基礎的な知識を提供するもの。 【開催時期】 令和７年１０月２１日（火）・対面開催（山口大学吉田キャンパス） 【講　師】 野口里美氏（香川大学理事・副学長(企画・評価・ダイバーシティ担当)） 【テーマ】 「教職協働、その始まりはわたしから」 【対象者】 ・入職後10年以内の職員　・教職協働に興味・関心のある職員 【参加者】 36名（宇部フロンティア大学10名、山陽小野田市立山口東京理科大学６名、至誠館大学１名、下関市立大学４名、周南公立大学１名、山口県立大学５名、山口大学９名） 

※大学リーグやまぐちの事業費なし（ワーキングメンバー校が事業費を負担）

(C) 大学リーグやまぐち

データサイエンス教育の普及

実施主体	県内進学・魅力向上部会（データサイエンス教育ワーキンググループ）
事業目的	データサイエンス教育に関する情報共有等を通じて、県内高等教育機関におけるデータサイエンス教育の普及と促進を図る。
事業内容	**1 ワーキンググループの開催** 【第１回】令和７年５月２０日（火） ・各校のデータサイエンス教育の取組状況について ・共通教育教材カタログサイトの運用状況について　・学生コンペ開催に向けたサブWGの立ち上げについて 【第２回】令和７年９月３０日（火） ・各校のデータサイエンス教育の取組状況　・学生ワークショップの実施について ・来年度以降の取組について（意見交換）　・共通教育教材作成費補助について 【第３回】令和８年３月２３日（月） ・各校のデータサイエンス教育の取組状況について　・令和８年度事業計画（案） ・学生ワークショップの開催について（実施報告）　・共通教育教材カタログサイトの運用状況について **2 共通教育教材作成費補助** ワーキンググループ参画校で利用可能なデータサイエンス教育教材（共通教育教材）作成のインセンティブとして、大学リーグやまぐちで作成費用を補助。（補助上限額：１教材あたり45,000円） ［令和７年度交付実績］２機関４件（計４教材） **3 データサイエンス教育ワークショップ** 学生のデータサイエンスの知識・技能の向上及びデータサイエンス教育に携わる教職員の資質向上、県内高等教育機関及び学生間の交流機会の創出を目的として、ワークショップを実施。 参加人数：５校（５チーム）１１名、教職員５名



事業費

項目	決算額	予算額	差引
共通教育教材作成費補助金	122,000円	362,000円	▲240,000円
データサイエンス教育ワークショップ	35,986円	158,000円	▲122,014円
計	157,986円	520,000円	▲362,014円

財　源

項目	決算額	予算額	差引
県補助金	157,986円	520,000円	▲362,014円
計	157,986円	520,000円	▲362,014円

(C) 大学

県内就職部会

(C) 大学リーグやまぐち

県内就職の促進に向けたアドバイザーの配置

実施主体	県内就職部会
事業目的	高等教育機関と地域・企業等が連携して人材育成の取組を実施するにあたり、関係機関に対する指導助言等を行うアドバイザーを配置。
事業内容	【配置人員】　２名 【配置場所】　山口大学　キャリアセンター 【業務内容】 **○県内企業の魅力を発信するイベント開催等の促進** ・山口きらめき企業の魅力発見フェア（Jobフェア）の開催 ・留学生の県内定着のための企業向けオンラインセミナーの開催 ・キャリア担当教職員向け県内企業オンライン説明会の開催 ・県内高等教育機関への就職説明会情報等の提供 ・県内企業によるインターンシップの推進 **○県内企業と連携したキャリア教育等支援事業の企画調整** ・ガクセイ社会科見学 ・分野特化型企業交流会 ・アントレプレナーシップ教育



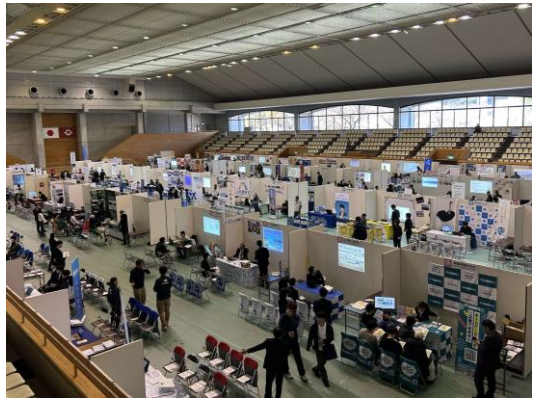
	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
事業費	人件費、管理費等	10,817,000円	10,817,000円	0円
	計	10,817,000円	10,817,000円	0円
財　源	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
	県補助金（委託料）	10,817,000円	10,817,000円	0円
	計	10,817,000円	10,817,000円	0円

(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉「山口きらめき企業の魅力発見フェア」（Jobフェア2025）の開催

実施主体	県内就職部会
事業目的	就職活動前の大学生等を主な対象として、県内企業の製品や技術等の紹介を行うフェアを開催することにより、県内企業等の認知度向上を図るとともに、若者の地元企業等への就職・県内定着の促進につなげる。
事業内容	【開催日時】 令和７年１１月２２日（土）　１０：００～１５：００ 【開催場所】 維新百年記念公園　維新大晃アリーナ ※オンデマンドによる県内企業の動画配信も併せて実施 （令和７年１０月１５日～令和８年９月３０日） 【開催内容】 企業・自治体等がブースを設置し、山口県内企業等の製品、サービス、技術等を担当者が学生等に説明 【出展者数】 対面 １０９機関、Web ３２機関 【参加者数】 対面 １，２２７人、Web １，１３６回（延べ再生回数）





(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉留学生の県内定着のための企業向けオンラインセミナーの開催

実施主体	県内就職部会
事業目的	留学生を採用している、又は採用を検討している県内企業を対象にセミナーを開催し、留学生の県内定着を推進する。
事業内容	【概　　要】留学生採用時の留意事項や実際に外国人材を活用している企業の事例等を紹介するセミナーを開催 【実施日程】令和７年１０月７日（木）　１３：３０～１６：００ 【実施方法】オンライン（Zoomを用いたライブ配信） 【講演内容】「外国人人材雇用時の留意事項について」 山口労働局労働基準部監督課、職業安定部職業対策課 「留学生が県内企業に望むこと」 東亜大学、YIC介護福祉専門学校の留学生 「外国人材活用に関する事例紹介」 (株)丸久 「外国人材の円滑な受入れ ～各就労ビザの特徴、対応の違い、各手続きなど具体的な事例紹介～」 グローバルキャリア研究所　久田　数枝　氏 【主　　催】県産業人材課 【共　　催】大学リーグやまぐち 【参加者数】６０企業



〈主な事業内容〉キャリア担当教職員向け県内企業オンライン説明会の開催

実施主体	県内就職部会
事業目的	高等教育機関（大学等）の就職支援・キャリア担当教職員と県内企業が、お互いに情報を交換し、理解を深めることにより、高等教育機関から学生に対する県内企業の魅力発信を一層充実させ、ひいては学生の県内定着を促進する。
事業内容	【概　　要】各出展企業が事業内容等を説明後、質疑応答を行うオンラインセミナーを開催 【実施日程】令和７年９月２日（火）、３日（水）　９：１０～１１：５０ 【実施方法】オンライン（Zoomを用いたライブ配信） 【参加企業】３１企業 （東ソー物流㈱・㈱中特ホールディングス・関門港湾建設㈱・ ヤママツホールディングス㈱（山口マツダ㈱）・萩山口信用金庫・ 帝人㈱岩国事業所・山口日産自動車㈱・㈱ブンシジャパン・㈱獺祭・ ＪＲＣＳ㈱・山陽建設工業㈱・㈱カワトT.P.C.・住吉工業㈱・ トクヤマ海陸運送㈱・富士商グループホールディングス㈱・ 山口トヨペット㈱・テレビ山口㈱・国際貿易㈱・㈱宇部情報システム・ ㈱ビークルーエッセ・キチナングループ㈱・㈱エスイー・ 山口朝日放送㈱・㈱長府製作所・長州産業㈱・宇部工業㈱・ 河崎運輸機工㈱・㈱京瀧・㈱サンライン・トヨタカローラ山口㈱・ ㈱アデリー） 【参加者数】高等教育機関の担当教職員２８名 【主　　催】大学リーグやまぐち



県内企業と連携したキャリア教育の促進

実施主体	県内就職部会（県内進学・魅力向上部会共同事業）
事業目的	高等教育機関が県内企業と連携して行うキャリア教育等の取組に対して補助することにより、学生等の県内企業や職種・業種に対する認知度や理解を高めるとともに、進学から就職までの一連のキャリアイメージを醸成し、県内定着の促進を図る。
事業内容	県内高等教育機関（大学リーグやまぐち会員）が実施する県内企業と連携したキャリア教育等の取組で、以下に該当するものに対して必要な経費を補助する。（上限２０万円） **①県内全高等教育機関の学生を参加対象としているもので、大学リーグやまぐちが年度ごとに定める事業※** （補助率10/10）**※R７年度は、ガクセイ社会科見学・分野特化型企業交流会・アントレプレナーシップ教育が対象** **②進学を考える中学・高校生や、自校の学生を参加対象としているもので、学校独自で実施する事業**（補助率1/2） 【交付実績】 ① 5機関　7件 ② 4機関　7件 計 9機関 14件 **①の内訳　資料21～24ページのとおり** **②の内訳** ＜下関市立大学＞ ・2025年度学内合同企業研究会 ＜山陽小野田市立山口東京理科大学> ・学内合同企業研究セミナー ＜周南公立大学＞ ・地域企業交流会 ・やまぐち企業交流フェス(周南版) ＜岩国短期大学＞ ・ようこそ先輩！保育実践力養成講座 ・就職ナビinいわたん ・幼稚園・保育園の園長先生による個人面接を想定して

事業費	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
	キャリア教育補助金	1,596,000円	2,000,000円	▲404,000円
	計	1,596,000円	2,000,000円	▲404,000円

財　源	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
	県補助金	1,596,000円	2,000,000円	▲404,000円
	計	1,596,000円	2,000,000円	▲404,000円

(C) 大学

〈主な事業内容〉ガクセイ社会科見学（キャリア教育等支援事業）の開催

実施主体	県内就職部会
事業目的	学生が県内企業の魅力や実態をより深く知る機会を確保し、若者の人材育成並びに地域への定着を促進する。
事業内容	山口県内の大学生等を対象に県内企業の社屋や工場の見学等を行うバスツアーを実施。 ＜第１回＞ 【日　　時】　令和７年８月５日（火） 【訪問地域】　山陽小野田市（不二輸送機工業(株)、(株)花の海）、山口市（テルモ山口(株)） 【参加者数】　山口大学（７名）、山口県立大学（６名） ＜第２回＞ 【日　　時】　令和７年９月９日（火） 【訪問地域】　岩国市（(株)カワトT.P.C）、周防大島町（道の駅ｻｻﾞﾝｾﾄとうわ、(株)瀬戸内ｼﾞｬﾑｽﾞｶﾞｰﾃﾞﾝ） 【参加者数】　山口大学（11名）、山口芸術短期大学（3名）、山口県立大学（2名） ＜第３回＞ 【日　　時】　令和７年１０月９日（木） 【訪問地域】　Aコース：下松市（東洋鋼鈑(株)）、周南市（(株)トクヤマ） Bコース：柳井市（あさひ製菓(株)）、熊毛郡田布施町（大晃ホールディングス(株)） 【参加者数】　宇部工業高等専門学校（Aコース18名、Bコース10名）

(C) 大学リーグやまぐち

事業内容

＜第４回＞

【日　　時】　令和８年２月２４日（火）

【訪問地域】　山口市（(株)マルニ）、防府市（(株)丸久、大村印刷(株)、防府天満宮）

【参加者数】　山口芸術短期大学（２５名）、山口大学（４名）

＜第５回＞

【日　　時】　令和８年３月９日（月）

【訪問地域】　山口市（(株)フォリウム）、萩市（(株)スナダフーヅ）、美祢市（高山産業(株)）

【参加者数】　宇部フロンティア大学（11名）、山口芸術短期大学（8名）







(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉分野特化型企業交流会（キャリア教育等支援事業）の開催

実施主体	県内就職部会
事業目的	特定分野の企業の社員との交流機会を提供し、様々な業種における学生の具体的なキャリアイメージの涵養を促進する。
事業内容	【概　　要】　山口県内の大学生を対象に、ＩＴ・情報分野で活躍する若手企業人との交流会を開催 【日　　時】　令和７年１２月１９日（金） 【開催場所】　山口県立大学（３号館３階） 【参加企業】　１２社 （㈱エイム・㈱オオバクリエイティブ・キチナングループ㈱・㈱三友・ ㈱ＣＧＳコーポレーション・㈱ネットケアサービス・富士商グループホールディングス㈱・ リコージャパン㈱・山口県(デジタル政策課)・山口市(デジタル推進課)・ ㈱山口フィナンシャルグループ・ＹＫプランニング） 【参加者数】　１１８名 

(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉アントレプレナーシップ教育（キャリア教育等支援事業）の促進

実施主体	県内就職部会
事業目的	企業内でイノベーションを起こせる力を身に付けるため、学生のアントレプレナーシップ（急激な社会環境の変化を受容し、新たな価値を生み出していく精神）の醸成を促進するキャリア教育を促進する。
事業内容	【概　要】　夢を叶える手段として、起業や就職について学び、学生が自分の行動指針を見つけるための機会を設けるもの 【実施校】　山口大学 【実施内容】　講師による「企業とは何か、なぜ起業・就職するのか」という導入から、「自らの行動指針の見つけ方」についてのトークセッションを行い、１チーム４名の計３チームに分かれて、「自己理解」をテーマとしたワークショップを実施 【講師】　渡邉涼太 氏（株式会社ミライクルラボ 代表取締役） ※サブ講師　大平航暉 氏（山口県庁職員、こどもの創造性を育む団体「まぐ」代表） 【参加者数】　１０名





(C) 大学

地域貢献部会

(C) 大学リーグやまぐち

地域や企業との連携促進に向けたアドバイザーの配置

実施主体	地域貢献部会			
事業目的	高等教育機関と地域や企業との連携を促進し、大学等のリソースを活かしながら、地域や企業の課題の解決等を図るためのアドバイザーを配置。			
事業内容	【配置人員】　２名 【配置場所】　山口県立大学　地域共生センター 【業務内容】 **○アドバイザーを活用したマッチング支援（PBL・共同研究実施支援）** ・アドバイザーによる課題解決型学習（PBL）のマッチング支援 ・PBL実践報告会の開催 ・アドバイザーによる共同研究のマッチング支援 ・共同研究の機運醸成に係るパンフレットの作成・周知 ・先端技術を有する県内企業訪問バスツアーの実施 **○その他の取組** ・県内高等教育機関リカレント教育プログラム一覧の作成			
事業費	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
	人件費、管理費等	12,267,000円	12,267,000円	0円
	計	12,267,000円	12,267,000円	0円
財　源	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
	県補助金（委託料）	12,267,000円	12,267,000円	0円
	計	12,267,000円	12,267,000円	0円

(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉課題解決型学習（PBL）の促進

実施主体	地域貢献部会
事業目的	企業と大学等が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム（PBL）の実施に向けた環境整備を行い、地域が必要とする人材の育成を図る。
事業内容	**課題解決型学習（PBL）のマッチング支援** 山口県立大学にアドバイザー（AD）を配置し、県内大学等におけるPBLの実施に向けた企業と大学等とのマッチングを促進する。 【配置人員】　専任AD１名　事務補助等 【配置場所】　山口県立大学　地域共生センター 【業務内容】　・各大学の窓口やパートナー企業・市町等との調整 ・新規取組大学のパートナー企業の掘り起こし　等 【R７年度の実施状況】 〇ADによるマッチング ２４件（訪問数８３件） **PBL実践報告会の開催** 学生がパートナー企業・団体と実施したPBLの事例を発表する報告会の開催。 【日　時】 令和８年２月１７日（火） 【場　所】 山口県立大学 【内　容】 ・７大学の学生が事例発表（至誠館大学、周南公立大学、東亜大学、梅光学院大学、山口学芸大学、山口大学、山口県立大学） ・ポスター展示（PBL取組の紹介） ・参加校の教職員・学生による意見交換（交流）会 【参加者】 事例発表　１２８名　※意見交換（交流）会　参加者約５０人



〈主な事業内容〉共同研究のマッチング支援

実施主体	地域貢献部会
事業目的	大学等が有する研究・技術シーズを活用し、地域や企業等が抱える課題（新たな製品やサービスの開発、現行商品の技術解析・応用展開等）の解決を促進するための共同研究の促進を図るため、アドバイザーを配置。
事業内容	【配置人員】 専任AD１名、事務補助等 【配置場所】 山口県立大学　地域共生センター 【業務内容】 ・大学シーズの売込みと企業ニーズの掘り起こし ・大学と企業等との交渉等に関する連絡調整 ・大学シーズに係る連絡調整 【R７年度の実施状況】 訪問先１８５団体　うちマッチング成立４件 Ａ社　水質浄化に係る技術指導（水産大学校） Ｂ社　機械装置の操作技術支援（宇部工業高等専門学校） Ｃ社　新製品開発のための技術支援（宇部工業高等専門学校） Ｄ社　ロボット導入のための技術支援（宇部工業高等専門学校）



(C) 大学リーグやまぐち

〈主な事業内容〉共同研究の機運醸成に係るパンフレットの作成・周知

実施主体	地域貢献部会
事業目的	大学等と企業の共同研究の実施に向けた企業の理解や機運醸成を図る。
事業内容	【概　要】大学等が提供しているサービスや相談窓口などが分かる 「共同研究に向けた関わり方ガイドブック」を作成して企業に県内高等教育機関を紹介 【内　容】・各大学等の学部構成 ・各大学等の相談窓口の内容 ・共同研究等の事例紹介 ※共同研究の実施が多くある大学等のサービスを中心に紹介 【印刷数】紙媒体　５００部 デジタル媒体　大学リーグやまぐちHPで掲載 ※主にアドバイザーによる企業訪問時の際に活用



〈主な事業内容〉県内企業訪問バスツアーの実施

実施主体	地域貢献部会
事業目的	大学等と企業の共同研究の実施に向けた教員・学生・企業の機運醸成を図る。
事業内容	【概　要】共同研究に関心を持っている教員、学生、企業を掘り起こすため、 ゼミ単位等でそれぞれの研究分野に関連した先端技術を有する県内企業を訪問する。 【日　程】令和７年１０月１６日（木） 【訪問先】大村印刷（株） 中村建設（株） 【参加団体】山陽小野田市立山口東京理科大学 宇部工業高等専門学校 【参加者数】教職員４名 【成　果】機運醸成から２件のマッチングに発展



県内高等教育機関リカレント教育プログラム一覧の作成

実施主体	地域貢献部会
事業目的	県内高等教育機関による社会人等を対象としたリカレント教育プログラムの実施を促進することにより、地域が必要とする人材の育成を図る。
事業内容	【概要】県内高等教育機関が実施する社会人等を対象としたリカレント教育プログラムをとりまとめた「県内高等教育機関リカレント教育プログラム一覧」を作成し、広く周知 【HPアドレス】　https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/3/12039.html 【掲載数】　４９講座 【掲載大学等】 ・下関市立大学 ・山口学芸大学・山口芸術短期大学 ・山口県立大学 ・山口大学 ・放送大学山口学習センター ・周南公立大学 【掲載内容】 一覧：講座名、内容、実施機関 個票：講座内容、期間、費用、募集定員、問い合わせ先　等

県内高等教育機関リカレント教育プログラム一覧

令和８年３月時点

分野	講座名	内容	実施機関
教育	子ども才能マネジメント専門家養成コース	乳幼児教育の基礎から、乳幼児の概念形成の特徴を把握し才能を発掘するための分析能力を習得し、乳幼児とのかかわり方のアドバイスを行う専門家に必要な知識・技能を育成する。	下関市立大学
マネジメント	旅館マネジメント専門家養成コース	旅館やホテルの宿泊業に関する基礎だけでなく、これからの社会を見据えた組織マネジメントやサービスのマネジメントのために必要な知識や技能を育成する。	下関市立大学

※ゼロ予算事業

(C) 大学リーグやまぐち

山口県大学ML（ミュージアム・ライブラリー）連携特別展の開催

実施主体	山口県大学ML連携事業実行委員会事務局
事業目的	県内大学が所蔵する学術資料や研究成果をもとに展示活動を実施し、大学のブランディング及び地域への大学の説明責任の一端を果たすとともに、大学間連携の強化及び地域貢献力の向上を図る。
事業内容	【特別展のテーマ】 「つたえる/つたわる」をテーマに、県内１２大学等１５館が、学術資料等を展示 【開催期間】 令和７年１０月～令和８年１月 【参加館】 下関市立大学附属図書館、東亜大学附属図書館、水産大学校図書館、 宇部フロンティア大学附属図書館、山陽小野田市立山口東京理科大学図書館、 山口大学医学部図書館、山口大学総合図書館、山口大学埋蔵文化財資料館、 山口学芸大学・山口芸術短期大学図書館、山口県立大学図書館、 至誠館大学附属図書館、周南公立大学図書館、岩国短期大学付属図書館 下関短期大学図書館 【HPアドレス】 http://www.oai.yamaguchi-u.ac.jp/ml/index.html



	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
事業費	**リーフレット作成費**	45,910円	48,000円	△2,090円
	計	45,910円	48,000円	△2,090円
	項目（積算内訳含む）	決算額	予算額	差　引
財　源	**繰越金**	45,910円	48,000円	△2,090円
	計	45,910円	48,000円	△2,090円

(C) 大学リーグやまぐち